

安全データシート

1 製品及び会社情報

会社名 株式会社島田商店
住所 東京都墨田区東向島2丁目40番3号
担当部門 営業部
電話番号 03(3613)1328
FAX 03(3614)6374
系心建和 090-2337-3889
生 info@shimada-shoten.co.jp

2 危険有害性の要約

最重要危険有害性
有害性 : 皮膚及び眼に軽度の刺激がある。
環境影響 : 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律に規定する有害液体物質 (D類物質)
物理的及び : 不燃性であるが有毒である。次亜塩素酸ソーダ等の塩素
化学的危険性 : 酸類と混合すると有毒な塩素ガスを発生する。
分類の名称 : その他の有害物質に該当する。(日本方式)

3 組成・成分情報

単一製品・混合物の区 : 単一製品
化学名又は一般名 : 硫酸アルミニウム (Aluminium Sulfate)
成分及び含有量 : Al_2O_3 として、7.8~8.8%
化学式又は構造式 : $Al_2(SO_4)_3$
官報公示整理番号 : 化審法 : (1) - 25
CAS NO. : 10043-01-3

4 応急措置

吸入した場合 : ミスト等を吸入した場合は、直ちに空気の新鮮な場所に移し、うがいを行い、保温、安静に努める。呼吸に異常が認められたときは、速やかに医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合 : 直ちに付着した衣服や靴を脱がせ、多量の水で15分以上洗浄する。炎症が起きている場合、速やかに医師の診断を受ける。
目に入った場合 : 直ちに多量の水で15分以上洗浄し(時々、瞼を持ち上げるようにして、完全に洗い落とす)、速やかに医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合 : 直ちに飲料水を大量に飲ませて胃内で薄めた後、速やかに医師の診断を受ける。

5 火災時の措置

- 消火剤 : 水、泡、二酸化炭素、粉末消火剤（状況に応じて選択する）
特定の消火方法 : 本製品自体は不燃性である。周辺火災の場合は直ちに容器を安全な場所へ移動する。移動不可能な場合は、容器の破損を防ぐために側面かた注水し冷却する。

6 漏出時の措置

- 環境に対する注意事項 : 盛土等で困って河川、水田等への流出を極力防止する。万一大量に流出して一般市民、水棲生物への影響が懸念される場合には、直ちに監督官庁、供給者へ連絡する。
除去方法 : 出来る限り空容器に回収し、回収不能分については消石灰、炭酸カルシウム、ソーダ灰を用いて中和する。

7 取扱及び保管上の注意

- 取り扱い : 漏洩の防止、接触、吸入防止の為に個人保護具を着用する。
適切な保管条件 : SUS 316グレード以上のステンレススチール、塩化ビニール、ポリエチレン、FRP、ゴムライニング容器等必要な強度を持った耐酸性の容器に保管する。原液はpH2～3であるため鉄及びSUS 316より低グレードのステンレス材質に対し腐食性がある。保管の際には、上記の場合の他、直射日光を避け、高温物を近づけない。冬季の気温が低い場合では、結晶が出ることがあるので、保温が必要である。

8 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 取扱場所の近くにシャワー、手洗い、洗顔設備など必要に応じて設備する。
管理濃度 : 未設定
許容濃度 : 日本産業衛生学会（1990） 記載なし
ACGIH（1990） 記載なし
保護具 : 安全帽
保護眼鏡（ゴーグル、全面型）
呼吸保護具（酸性ガス用防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器ライフゼム）
保護服（耐酸性）
保護手袋（耐酸性）
保護靴（耐酸性ゴム長靴）

9 物理的及び化学的性質

- 物理状態
形状 : 無色ないし黄味がかった薄い褐色の透明な液体
沸点 : 101～110℃
凝固点 : 約-12℃
比重 : 約1.3（at 20℃）
引火点 : 不燃性
発火点 : 不燃性
爆発範囲 : 不燃性

反応性 : 蒸発乾固させ、更に770℃以上に熱すると有害なガス(SO_x)を発生させる。

11 有害性情報

急性毒性(50%致死量を含む)

マウス	経口	LD ₅₀	6, 207 mg/kg
	腹腔	LD ₅₀	1, 735 mg/kg

12 環境影響情報

分解性 : 加水分解により水酸化アルミと硫酸になる。

生態毒性

魚毒性

ヒメダカ	TLm 24	310 ppm
	TLm 48	190 ppm

硫酸アルミニウムの沈殿したスラッジでニジマスの死亡原因として、次の3つがある。

- ① pH4.5ではコロイド状粒子、酸とアルミニウムのもたらすストレス
- ② pH6.0ではコロイド状粒子
- ③ pH10.0では高アルカリ性

その他

海洋汚染及び、海上災害の防止に関する法律の施行例別表第1に掲げる有害液体物質に該当する。

13 廃棄上の注意

廃棄の方法 : 消石灰、炭酸カルシウム、ソーダ灰等を加えて中和した後に廃棄する。廃棄の際は「産廃物処理法」、「水質汚濁防止法」などの関係法令を遵守する。

14 輸送上の注意

国連分類 : 記載なし

国連番号 : 記載なし

国内規制 : 輸送の特定の安全対策及び条件

取扱い及び保管上の注意による他、毒物及び劇物の運搬に関する基準と同等の強度を持つ耐酸性の容器に収納して運搬する。

15 適用法令

海洋汚染防止法	:	施行令別表第 1 有害液体物質 (D類) (液体)
毒物劇物取締法	:	該当しない
労働安全衛生法	:	法第 57 条の 2 第 1 項における政令で定める通知対象物 (アルミニウム水溶性塩)
TSCA	:	有り
EINECS	:	2331350
PRTR法	:	該当しない

16 その他の情報

記載内容の取扱 : 記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理的・化学的性質、危険・有害性などに関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものですので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

引用文献 : 11892の化学商品
危険有害物便覧
国際化学物質安全カード
MSDS Canadian Centre for Occupational
Health and Safety
製品安全データシートの作成指針
大化学辞典
産業中毒便覧

◇MSDSの作成及び改定

: 2008年11月4日